



## 社団法人 中小企業診断協会の 法人格見直しについて



兵庫県支部支部長 吉住 尚史

行財政改革の大きなうねりの中で、公益法人制度の改革が内閣府の手で進められており、(社)中小企業診断協会(以下診断協会)もこの改革の例外ではない。従来どおりに公益法人としてあり続けるのか否かの判断を迫られている。兵庫県支部としてもこの問題とは無縁ではいられない。それどころか、今までの支部のあり方を、根本的に改めなければならないかもしれない重大問題なのである。この問題について、現時点で小生が把握している情報を整理してみた。支部の将来像を考える材料となれば幸いである。

### 1 何故、公益法人制度改革か

公務員の天下り先として問題の多い特殊法人の改革が、当初の狙いであったと思われるが、全省庁の所管法人を対象とすることになったため、活動資金の大半が会費収入である診断協会までもがその対象となってしまった。

### 2 公益性の判断

公益性の判断は、主務官庁の自由裁量であったため、基準が曖昧なまま公益法人として50年以上もあり続けてきたが、この度の改革で「不特定多数の者の利益の増進を図ることを目的とする」ことが判断基準となる。従って会員・非会員の差別は出来なくなるので、現状の当協会は公益法人ではないことになる。

### 3 税制措置

公益法人は収益事業のみに課税され、会費収入には課税されない。今後とも公益法人であればこの措置は継続されるが、一般法人化すれば普通法人として課税されることになる。

### 4 本部・支部の関係

診断協会本部は社団法人であるが、傘下の支部は一部の支部を除いては法人格を保有していないのが現状である。また、財政的にも本部・支部の関係は、上納金・助成金の関係はあるが、会計制度では連結していない。当制度改革では、本部・支部の関係は企業の本社・支社支店の関係となり、会計制度上も連結となる。黒字・赤字を問わず全部が本部会計と連結することに、支部間で不公平感が生じる恐れがある。

### 5 いつまでに新法人に移行する必要があるのか

本年12月から公益認定が開始されるが、平成25年11月までに移行することを求められている。診断協会本部では、昨年6月の委員会で一般法人化の方針を決め、当初平成21年11月頃に新法人としての認可申請をすとしていた。しかし、法人格変更に伴う問題点が非常に多く、これの解決案を検討するための時間が、かなり多くなることが予想されるため、認可申請時期を約1年強延期し、平成23年1月頃の認可を目指すことになった。(これにより、支部としての在り方を考える時間も出来たことにはなる。)

以上でお分かりのように、公益法人から一般法人への移行はほぼ避けられない状況である。支部として将来に悔いを残さぬよう、この問題に取り組む必要がある。





### 青木 宏人

2008年4月、14年間勤務した会社を退職し経営コンサルとして独立しました。バランス・スコアカードを使った中期の経営計画作成支援や、知的資産経営報告書の作成を通じた、経営の見える化支援を得意としています。兵庫県支部に入会するきっかけとなった「プロコン育成塾」では、プロコンの先生方から専門業種と専門分野を作ることの大切さを学びました。“何でもできる”は“何にもできない”と一緒に。“支援領域の選択と集中”を考えながら、5年後の自分のビジョンに向けてまい進していきたいと思います。よろしくお願致します。



### 浅郷 元方

私は信用金庫に勤めており、今後も企業内診断士として活動しようと考えています。街並みはすっかり復興しましたが、神戸には未だに震災とその後の不況による債務に苦しむ事業者の方がたくさんおられます。信用金庫職員という立場がプラスになる面とマイナスになる面の両方がありますが、これまで学んだ事・これから学ぶ事を最大限に活用して、事業者の方々のお役に立てるよう努力していきたいと思います。知識も経験も乏しい未熟者ですが、兵庫県支部の諸先輩方におかれましては、よろしくご指導くださいますようお願い致します。



### 泉 仁史

一橋大学(法)卒。三菱重工業(株)に14年間勤務し、神戸、高砂、東京にて原子力・火力発電設備の輸出営業・企画(米国・中国・欧州・東南アジア・中米を担当)に従事し、プロジェクトマネジメント、契約・合弁交渉などに携わる。2008年4月にイズミ経営コンサルティング(専門は国際ビジネス、組織デザイン)を開業。現在、大阪産業創造館にて、起業家支援、借入相談等を担当し、コンサルタントとしての幅を拡大中。著書には「地域ブランドへの取組み」(同友館・共著)がある。



### 宇郷 裕三

兵庫県支部の皆様こんにちは。宇郷裕三と申します。私は10年前一度当支部へ入会させていただきましたが、事情により退会し再び入会させていただきました。当時支部会の仕事をほんの少しやらせていただいた関係でお顔の記憶がある先生方もおられ、定例会では懐かしく思いました。自営となりましたが経験少なく、迷惑をおかけすると思いますが皆様のご指導をいただきながらやっていきたいと思ひます。なお農業ではながい経験もありますので、広げて農業分野で仕事をしたいと考えます。またハングル検定準2級ですので日常会話ならOKです。



### 大山 等

はじめまして。本年1月に兵庫県支部に入会致しました大山と申します。2年間の勉強の末、昨年実務補習を終了し診断士登録をいたしました。ソフトウェアハウスでSEとして勤務後、現在は行政書士として活動しています。得意分野は経験を活かした経営法務とIT化支援です。今後はいろいろな業種や分野を経験することで自身の専門領域を開拓し、中小企業診断士として特定の領域でのスペシャリストを目指したいと思ひます。年齢はたっておりますが、ほかほかの新人ですのでご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願致します。

# 自己紹介



## 加山 晴猛

経営コンサルタントとしての私のテーマは、「企業と人のWIN-WINの関係構築」を実現することです。企業が持続的成長を実現して永続企業となるためには、企業(経営者)-従業員-顧客のインタラクティブな関係の構築が今後ますます重要になると考えています。その実現のために、私の知識や経験を与えられた機会を最大限に活かしつつ、私自身も自己研鑽により成長することで、微力ながら中小企業経営者の皆様の夢の実現のお役に立ちたいと考えております。まだまだ未熟者ですので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## 箕作千佐子

昨年7月に診断士登録、入会させていただきました、箕作千佐子と申します。支部の皆様方には、すでに大変お世話になっており、心より感謝しております。ゲームプロデューサー、マーケティングや広告のプランナーを経て、現在は独立診断士として活動しています。得意分野はマーケティングおよびITですが、3人の保育園児の子育て中である特性を活かし、母親や主婦をターゲットにしたビジネスを中心に支援していきたいと考えています。若輩者ですが、どうぞご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



## 木村 隆人

私は現役のタクシー運転手です。若手の運転手として、業界のイメージ向上のため、日々努力しております。タクシーほど幅広い中小企業経営者や働く人たちの本音を聞ける職業はない、と思っています。

大企業が事業効率を高めるためにM&Aを繰り返す昨今、中小企業はその存在意義が問われる時代です。経済効率だけでなく、「何のために存在するのか？」を企業は考えなくてはなりません。

私自身もタクシー運転手として、そして今後は中小企業診断士として、経済価値よりも存在価値のある人間になりたい、と考えています。



## 小林 知彦

姫路で生まれ、神戸で学び、(株)リクルートに在籍した15年間のうち12年、兵庫の中小企業の人材採用・人材育成・組織活性化支援に携わってきました。また「アントレ」創刊と共に、新規事業立上げ・販路開拓・業務提携支援もしてきました。振り返ると500社以上の支援をしてきたこととなります。今の私があるのは兵庫という地域とお世話になった取引企業様のお陰です。恩返しするためにも、診断士の資格を活かし、兵庫の活性化のために努めたいと考えております。何卒よろしくお願い致します。



## 斎藤 慎介

皆様、初めまして。このたび大阪支部から兵庫県支部へ移籍させていただきました、斎藤慎介と申します。兵庫県信用保証協会という中小企業者が金融機関から事業資金を借り入れする際に公的な保証を提供する団体に勤務しており、現在、経営支援課において、特定社債・経営革新等の特殊な保証制度及び再生支援業務等を担当しています。中小企業者の発展に、より一層貢献することができるようになるため、兵庫県支部に所属して、幅広く勉強したいと考えております。何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 田口 雅樹

4月より準会員になりました田口雅樹と申します。昨年度、診断士として登録を行いました(大阪支部正会員)。これまで広告・広報の分野に16年間従事して参りました。兵庫県支部との出会いは、プロコン育成塾第3期生として諸先生方、受講生の皆様とご縁をいただいたことがきっかけです。塾では、皆様から良い刺激をいただき、プロコンになりたいという思いを強くしました。今後、経営支援の腕をみがき、一步一步、近づいて参りたいと思っています。先輩の皆様、今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



### 中江 俊哉

昨年9月に支部入会后、本年2月までプロコン育成塾にお世話になりました。講師の先生からは、「コンサルの素質はあり、シンクタンク的な診断能力はあるが、中小企業を支援する診断士としては具体的なアクションプランの提案力が足りない」とのご指摘を受けました。現在は企業に勤務していますが、今後は弱点を強化し、独立診断士として日本経済の活力である中小企業の皆さんといっしょに汗を流せるようにになりたいと思います。今年小学生の娘が考えた小ネタが「探偵!ナイトスクープ」に採用されたこともあり、何かが起こりそうな予感がしています。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひします。



### 藤井 玉夫

昨年3月末をもって、37年間お世話になった兵庫県庁を早期退職し、このたび入会させていただきました藤井玉夫です。県在職中は、兵庫県支部及び診断士の先生方には、公私共々大変お世話になり、この場をお借りし、改めてお礼申し上げます。現在、小野市において事務所を構え、長年、高度化事業に関わってきたことから、独立行政法人中小企業基盤整備機構(近畿支部を含む)の企業連携支援等のアドバイザーとして、商店街、小売市場、産地組合、商工業団地等の組合を中心に診断業務を行っています。ご指導、ご支援程よろしくお願ひいたします。



### 道浦 健治

こんにちは、道浦健治と申します。現在は、IT系企業に勤務しております。日常の業務は、営業担当者の活動支援であり、時に研修企画・講師等も担当しております。診断士になって一番よかったと思うことが、様々な業界の優秀な方々とお会いすることがとても多くなったことです。「自分ももっと頑張らなければならない」といい意味での刺激を受けたり、「自分も診断士としてどう活動していくべきなのか」と自分自身を見つめ直すことができたりと、診断士になれたことに非常に感謝いたしております。今後ともよろしくお願ひいたします。

## 原稿寄稿者募集中

広報委員会では会員の皆様の研究発表や中小企業経営アドバイス等の原稿を募集しております。

#### 広報委員会とりまとめ原稿掲載先

診断ひょうご  
支部メールマガジン「マネジメントサプリ」  
ひょうご経済戦略(ひょうご産業活性化センター)  
商工かこがわ(加古川商工会議所)  
等々



また支部ホームページでは会員診断士のリンクページも開設しています。会員の皆様の自己PRや営業活動等にご活用ください!!

【連絡先】兵庫県支部広報委員長 相良 紘 Mail:sagara@kde.biglobe.ne.jp

# 新理事 紹介



## 上住 好章

退職により関西に戻り、4年間の中断を経て再度理事を拝命致しました。中断せずに続けているのは技術系の短大での週1回の講師業務です。将来のわが国のものづくりの人材育成の一端を担っているとの自負はあるものの、作れば売れた高度成長期の成功体験はもはや通用しないでしょう。

新しい知識を導入して先ずコンセプトを確立してから進めつつ、皆様のお役に立ちたいと願っています。所属は総務委員会です。



## 小畑 秀之

この度、理事を拝命いたしました小畑秀之と申します。今年で37歳、独立して5年目のシーズンを迎えています。私が兵庫県支部に転籍したのは、今から約3

年前。経験が浅く、若い診断士でも活動に参加しやすい、オープンな雰囲気を持った当支部への転籍は、自分自身にとって大きな転機になったと感じています。これからは理事という立場で、こうした環境づくり、特に若い診断士がもっと積極的に活動に参加できる環境を創っていかねばと考えています。今後ともよろしくご願ひ申し上げます。



## 菰田 義光

平成18年4月から実務ポイントの取得方法が変わり、取得の困難な診断士が出るのではないかと感じておりました。そんな折、兵庫県支部で新たに更新支援委員会

を立ち上げると伺い、何かお手伝いをしたいと考え、早速、委員会に加えていただきました。課題の多い委員会ですが、これまで同様、諸先輩方に助けていただきながら、理事として勤めてゆきたいと思ひます。宜しくご願ひ致します。



## 柴谷 真治

兵庫県支部の皆様こんにちは。本年度より理事を務めさせていただき、受託開発センターに所属致します柴谷真治です。私は常日頃、「折角取得した国家資格

なので、企業内診断士であれ、独立診断士であれ、診断士個人がそれぞれの社会的立場や仕事環境に合わせて、本資格を有意義に活用されていければ何より。」と思っています。

兵庫県支部の活動を通して地域や企業とのかわりやを深め、微力ながら中小企業診断士の資格価値の向上を目標に活動して参りたいと思っています。改めまして宜しくご願ひ申し上げます。



## 高槻 仁志

・岡山県生れ、59歳・丑年。同志社大学商学部卒業。昭和53年診断士登録。日商一級簿記・販売士、ITC。  
・兵庫県中小企業再生支援協議会・元気出せ大阪ファンド

などで企業再生支援に携わる一方、ひょうご産業活性化センター経営相談アドバザなどで創業・第二創業の支援にも取り組んでいます。比較的得意な分野は経営戦略及び経理・財務などの経営管理面、建設業、製造業、医療・福祉などの業種です。  
・会員研修委員会の一員として、当面12月12日(金)予定の支部研修事業(テーマ:「売れる製品づくり」)を担当、成功を目指します。皆様の参加をお待ちしています。

## 新理事紹介



富田 将美

平成20年度の新役員改選にともない、理事として会員研修委員の任に当たることになりました。

兵庫県で昭和63年に登録して、すぐに東京支部城南支会へ転籍しておりました。平成13年に兵庫県へ戻りました。

それからは、兵庫県支部のお世話を頂いておりました。これからは兵庫県支部会員や一般の中小企業診断士さらに中小企業経営者のために、中枢からお手伝いする立場になりました。現在、ひょうご産業活性化センターで経営革新や成長期待企業育成を中心に企業サポートを行っているのに加え、当支部では厳しい人間関係時代と各種の連携時代にあわせて人と人との交流が円滑に出来るよう、心理学も活用してお手伝いをしていきたい。



藤尾 政明

今年度、新しく理事に就任しました藤尾です。広報委員会に所属しております。

平成16年3月に診断士に登録され、その年から兵庫県支部に入会し現在に至っております。

私は姫路市北部で酒販店を経営しており、診断士としての活動は主に支部から頂いた仕事をしていきますが、第一回のプロコン育成塾を受講したところから診断士として生きていきたいという思いが年々強まってきました。会社員の方なら「独立開業」ということになるのですが、私も今年から酒販店から離れて、いわば「独立開業」をしたいと思っておりますので、皆様お引き立てのほど宜しくお願いします。



目堅 孝

会員研修委員会に所属しており、兵庫県支部の会員の皆様のニーズに合った研修を企画し、「神戸市産業振興センター大ホール」をいつか有料で満員にしたいと目論んでいます。

新米理事として平成20・21年度の2年間は、兵庫県支部が活気のある、明るい支部になるための一翼を担いたいと考えています。それゆえ、大先輩である退任された旧理事や企業内診断士の方々の提案や意見に素直に耳を傾け、謙虚な気持ちで下積み生活の2年間を送る所存であります。

仕事は、風邪薬とネタを常にアップデートし、プロコン級である体力を活かした営業活動しております。



山本 義明

皆様、こんにちは。山本義明です。

診断士試験に合格して、約28年になります。今までお世話になるばかりでしたので、何か一つでも恩返しを

したく理事をさせていただきました。3年前に独立しましたが、長い間企業内診断士として、企業内診断士の悩みや限界を味わってきました。先輩診断士の勧めもあり、更新支援委員会を選びました。

また最近、地域資源とか農商工連携という言葉が頻りに聞くようになりました。この分野でも何か歩みを残したいと思っています。どうぞよろしく御願い申し上げます。

## 地域活性化研究会報告

## - 猪名川町での現地調査を終えて -

地域産業活性化研究会 伊藤 康雄

私たち「地域産業活性化研究会」は、郷土兵庫県内の地域産業を活性化し、経済的波及効果と雇用創出を高めることを目的として活動しています。会の設立は、2004年10月、現在のメンバー数は14名です。自由闊達な雰囲気がある研究会で、毎月第1水曜日の定例会やメーリング・リスト上で自由に柔軟な意見交換を行っています。

## 活動テーマは観光振興

本年度は「観光振興」をテーマに、地域産業活性化プロセスの手法研究を行っています。モデル地域として今後活性化が期待される猪名川町を(頼まれもしないのに勝手に)選定し、SWOT分析から地域コンセプト立案、活性化具体策の作成までを予定しています。この研究作業を通じて、地域活性化手法のモデルとなりうるノウハウやツールの開発を目指しています。

現在は、外部環境・内部環境の分析をほぼ終え、活性化戦略の検討に入っています。一般企業の内部分析では通常、「ヒト」「モノ」「カネ」「ノウハウ」「情報」の切り口(大分類)で行いますが、地域対象ではどのような切り口にすべきか? 「ヒト」ならば地域ではどのようなヒトが対象(中分類)で、どのような着眼点(小分類)で細分化分析していけばよいのか? などが大いに悩むところです。

各メンバーは、個別に現地に出向いたり電話で問い合わせたり、ネットで調べたりと精力的な活動を続けているところです。

## 5月合宿

このような活動の中で、「みんな一緒に現地調査を行おう」という機運が高まりました。若葉がまだ目に鮮やかな5月24、25の両日、メンバー11名が参加して、同町での研究合宿を行いました。

初日は2つの班に分かれ、車でそれぞれが目星をつけた観光スポットに向かいました。私の班は、午前10時に阪急西宮北口駅に集合し、その後一路、猪名川町へ。昼前には現地に到着し、町内で最も集客力ある「道の駅いながわ」に立ち寄りました。地元の特産品販売コーナーを早速チェックしてみると、特産品として寒天、乾燥しいたけ、猪淵焼「恵土窯」、地酒などが並んでいます。また、契約農家による地元新鮮朝取り野菜の販売コーナーもあります。地域のコミュニティ機能、

情報発信機能としても大きな役割を果たしていることを確認しながら、「そばの館」にて産品の一つである手打ち十割そばに舌鼓をうちました。

その後、大野山(オオヤサン)という天文台で有名な観光地を見学しました。あいにくの雨模様でしたが、周囲の豊かな自然がとても印象的でした。

その後、当日の宿舎である「県立奥猪名健康の郷」へ。午後3時から3時間は、宿の会議室で全員揃ったの会議です(室料がなんと1時間100円の安さ!)。私がファシリテーターを務め、SWOTの集約、標的顧客の選定等に熱心な討議を重ねました。会議終了後は懇親会、そして二次会。山懐に包まれた宿舎では、雨音と蛙の鳴き声をBGMに和気あいあいとした話し声・笑い声が絶えませんでした。

翌日は有名な多田銀銅山・悠久の里を全員で訪れました。多田銀銅山は11世紀には史書に登場しているのですが、豊臣秀吉が熱心に瓢箪間歩(まが=坑道のこと)、台所間歩等を開発したことによって更に著名になりました。町専属のボランティア・ガイドさん2名が案内してくれました。今は閉山し人が住んではいませんが、かつて「銀山三千軒」とも呼ばれた地を歩きながら、当時の代官所跡を見学したり、実際に間歩に足を踏み入れたりしていると、往時にタイムスリップしたような時間を過ごすことができました。

今後は具体的な施策をレポートとしてまとめ、猪名川町に提案する予定です。

2008年度版の中小企業白書でも大きく取り上げられているように、「地域活性化」への取り組みが強く求められています。このような時代の要請により強くこたえるために、当研究会では広く新入会の方をお待ちしています。兵庫県の地域産業活性化のために、今後も皆さんと共により良い研究会を作り上げていきたいと思っています。

# 支部だより

5月16日開催の第49回通常総会では、平成19年度事業報告書・収支計算書(案)、平成20年度事業計画・収支予算書(案)、及び役員の任期満了に伴う改選(案)が審議・承認され、無事終了いたしました。出席総人員は、出席者39名、委任状80名で、合計119名でした。総会終了後は、兵庫県、ひょうご産業活性化センター、神戸市産業振興財団等のご来賓も交え、和やかに懇親会が行われました。

その後の理事会で、各委員会のメンバー構成もほぼ固まりましたので、現時点での支部組織図(下図参照)を掲載いたします。

なお執行部では、現在、理論政策更新研修の準備を進めています。特筆事項としては、今年度からインターネットによる申し込み受け付けを開始いたしました。また、更新研修と直接の関連はありませんが、前期更新研修開催の8月30日(土)午前中

に「新入会員向けガイダンス」を開催するとともに、同日夕刻の前期更新研修・懇親会は「新入会員歓迎会」を兼ねての開催とする予定です。以前からの会員様、非会員の方、新入会員の方々の参加を心よりお待ちしております。総務委員長 平井清美

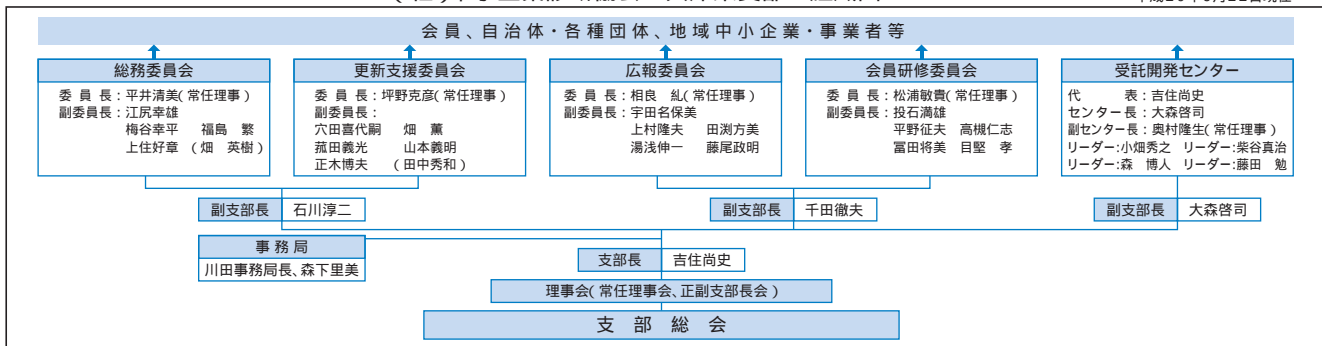
## 事務局からのお知らせ

支部では、このたび「第11次業種別審査事典CD-ROM版(最新版)」を購入いたしました。会員の利用は、事務所での閲覧、事前予約、利用は平日の17時まで、セルフサービス、プリント・アウトは原則20枚無料(21枚以上は、1枚当たり5円必要)といたします。ぜひ、ご利用ください。追伸

支部では、メール配信の希望者を募集中です。ご希望の方は、事務局宛て電子メール(パソコンのみ)にて、お申し込みください。 Mail:info@shindan-hg.com

(社)中小企業診断協会 兵庫県支部 組織図

平成20年6月22日現在



## 研究会スケジュール

### ● 神戸の経営活性化研究会

問い合わせ先：兵庫県支部 078(362)6000

| 日時                   | 場所          | テーマ                                 | 講師                           |
|----------------------|-------------|-------------------------------------|------------------------------|
| 9月12日(金)19:00~21:00  | 神戸市産業振興センター | 育児・介護休暇制度の設置と利用状況に関する調査             | 宇田 奈保美 氏                     |
| 10月10日(金)19:00~21:00 | 神戸市産業振興センター | 「農商工等連携」 農業の現在・過去・未来 ~21世紀の基幹産業として~ | (株)森久エンジニアリング 代表取締役社長 森 一生 氏 |

### ● 診断技術向上研究会

|                      |        |                |    |
|----------------------|--------|----------------|----|
| 8月28日(木)19:00~21:00  | 兵庫県民会館 | マインドマネージャーの紹介  | 未定 |
| 9月25日(木)19:00~21:00  | 兵庫県民会館 | MECEを基本とした論旨展開 | 未定 |
| 10月23日(木)19:00~21:00 | 兵庫県民会館 | ロジックツリーの作り方    | 未定 |

### ● プロコンスキル研究会

|                      |             |           |             |
|----------------------|-------------|-----------|-------------|
| 8月6日(水)18:30~20:30   | 神戸市産業振興センター | 聴く力・質問する力 | 畑 薫・加山 晴猛   |
| 9月10日(水)18:30~20:30  | 未定          | 話す力       | 藤尾 政明・伊藤 康雄 |
| 11月12日(水)18:30~20:30 | 未定          | 創る力       | 濱尾 功二郎・乾 竜夫 |

### ● 経営法務研究会

|                     |                      |             |         |
|---------------------|----------------------|-------------|---------|
| 9月17日(水)18:00~20:00 | 神戸市産業振興センター or 支部事務所 | 会社法対応最新会計基準 | 高島 和也 氏 |
|---------------------|----------------------|-------------|---------|

### ● 地域産業活性化研究会

|                    |                      |           |        |
|--------------------|----------------------|-----------|--------|
| 9月3日(水)19:00~21:00 | 神戸市産業振興センター or 支部事務所 | アンケート調査報告 | 目堅 孝 氏 |
|--------------------|----------------------|-----------|--------|

## 編集後記

今年度からインターネットを通じて更新研修の申し込みができるようになりました。オンラインバンキングを利用していただく方はその場で決裁も可能です。インターネットの利便性と犯罪、様々な情報を選択する力が求められていますね。(宇)